
体育祭の魅力徹底解説！

51 期体実長 國廣 恵実
51 期副体実長 宮下 奈津実

52 期の皆さん、初めまして！

ご入学おめでとうございます。

国分寺高校に入った矢先このような状況になってしまい、不安や戸惑いも少なからずあると思いますが、今日は皆さんも受験時から楽しみにしていた（であろう！！）木もれ陽祭の中でも、体育祭についてどのようなものかというのを徹底解説したいと思います。

ぜひ最後まで読んで頂けると幸いです。

体育祭とは！

体育祭は、木もれ陽祭の 4 祭の中でも、ラストを飾るお祭りです。

“運動は苦手だから体育祭はいいや“

なんて思ってるそこの君！

諦めるのは早い、体育祭には競技杯、

そして応援杯がある。

競技杯…俗に言う体育大会。名前の通り、各団対抗で優勝を目指して競技を行う。

奇数団や偶数団対抗の競技などもある。

自分のクラスや団を応援するのとても白熱する。楽しい。

応援杯…各団で決めたひとつのテーマに沿って曲などを決めて演技を披露する。

クラスごとに決める「援団」を中心に振り付けの練習をする。（＝応援団）

楽しい。

※団…1年生から3年生までの各クラスの縦割りで活動する単位のこと。そ

れぞれ色が決まっていて、団の名称となっている。

1組 緑団 2組 白団 3組 赤団 4組 茶団

5組 紫団 6組 桃団 7組 青団 8組 黄団

体育祭の魅力

・縦の繋がりが生まれる

部活の先輩以外にも同じ団の先輩と仲良くなれる機会がたくさん！！例えば団会では先輩と一緒にご飯が食べれるし！応援杯練や競技練では先輩から貴重なアドバイスがもらえるぞ！！

・ T h e ・ 青春

体育祭本番もちろんですが、こもれび準備期間の放課後に校庭で行う競技練や応援杯練は、まさに青春です。これを青春と呼ばず何という？校庭でライトを点け、謎のハイテンションで練習する光景は、「木もれ陽ロス」（木もれ陽祭後、ぶんじ生が楽しかった日々を懐かしむ現象）の時に必ずと言っていいほど甦ります。



最後に

体育祭の魅力は、少しでも伝わったでしょうか？これを読んで、木もれ陽祭楽しみだなあ、と少しでもワクワクする気持ちになって頂けたら幸いです。学校が再開して52期の皆さんを迎え、ぶんじ生全員で協力して木もれ陽祭を作ることができるような日々が来るのを楽しみにしています！今の想像のワクワクを、**創造のワクワク**に変えましょう！

最後まで読んでくださり、ありがとうございました！！